

## 中消防署 救急自動車更新(高規格救急自動車)

那賀消防組合では、平成27年2月18日、年々増加傾向にある救急事案に対応すべく、平成26年度事業として中消防署（岩出市中迫154番地）の救急自動車（高規格救急自動車）を更新いたしました。

旧高規格救急車は、平成20年式で、延べ13,500件の救急事案に対応、走行距離が257,000kmを超え、高額の修理費等が必要となっており救命活動に支障を来す恐れが有ることから更新となりました。

新しい高規格救急自動車は、従来と同じ車種（ガソリンエンジン・2.7Lの排気量・4輪駆動方式）で取り扱いが良く、最新の医療資機材を搭載しています。

また従来の救急車には無い、ルーフサイドにLEDの赤色灯及び作業灯を各4灯設け、夜間における活動の安全を確保することができます。

当消防組合では、更なる救命率の向上を図るとともに、きめ細かな消防行政サービスに取り組むことで、より一層、住民の信頼を得られるよう努めてまいります。



新しくなった救急車



最新の医療機器

救急車を正しく

利用しましょう！！